

学校教育目標	学ぼう つながろう 切り拓こう 知「主体的で意欲的な学び」徳「自分も大切な人も大切」体「元気な心とじょうぶな体」公「他者と協働」開「新たな価値の創造」				
	創立 42 周年	学校長 地主 佐和子	副校長 佐藤 朋実	2 学期制	一般学級： 9 個別支援学級： 4
学校概要	児童生徒数： 234 人		主な関係校： 日限山中学校、日限山小学校		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	日限山中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
主体性 協働 伝え合い	日限山中学校 日限山小学校 南舞岡小学校	探求する心を醸成し、豊かな人間性と創造性を備えた、横浜の未来を担う子どもを育てます。 ～知りたいと思う気持ちを大切に、分かったという喜びにつなげます。分かったという喜びを重ねて、探求する心を育てます。 ○教職員研修会 ○教職員授業協議会 ○児童生徒交流日に授業参観 ○部活動体験 ○横浜子ども会議 ○授業体験

中期取組目標	○子どもの思いや願いを大事にした教育活動の充実を図ります(子どもの可能性を広げます)(魅力ある学校をつくります) 1年目は子どもが学ぶ意義、楽しさを実感できる授業と活動を推進します。2年目は自分の考えをもち、伝えることで、相互理解の基礎となる力を育みます。3年目は伝え合いによる自己の考えの変容や深まりを感じながら、自分以外のためにも力を発揮できる子を育てます。 ○つながりを継続し本校の伝統をさらに高めることに注力します(豊かな教育環境を整えます)(社会全体で子どもを育みます) 3年間を通して、保護者や地域住民とともに、自然豊かな地の利を生かした教育活動を実践し、まちと学校を愛する心を育てます。
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

重点取組分野		具体的取組
知	授業改善	①重点研や研修会を通して、主体的で対話的な学びにつながる授業改善を行い、3つの資質・能力の育成を目指していく。 ②ロイノートを活用した授業作りに取り組み、各学年に合わせたICTの活用方法や視点を作成する。また、ICTを活用した授業実践を積み重ねる。
担当	知部会	
徳	人権教育	①多様性を受け入れようとする心を育てるために、人権週間や道徳、いのちの学習等の授業を通して、体験的活動や多様な他者との活動を取り入れ、積極的に人と関わる。 ②職員の人権意識を高めるために、研修を実施する。また、学年研・ブロック研の中で、児童の情報交換を行う時間を設定し、職員同士が相談できる機会をもつ。
担当	徳部会	
体	健康教育	①なわとびカードを活用し、短なわ、長なわの活動を年間通して継続して行い、体力向上を図る。 ②給食週間の取り組みなどで、給食の栄養や意義について知り、健康に気を付けようとする気持ちを育てる。
担当	体部会	
公開	自分づくり教育	①舞岡公園を中心に地域での学びを充実し、地域の良さを感じたり人・もの・ことの間わりが深まったりできる授業実践をする。 ②企業と連携して、仕事(夢)や世の中について深く考えるキャリア教育を行う。学年に合わせて他者と協働して学ぶ場を多く作り、新たな価値を感じたり知ったりできる場を設定する。 ③「自分づくりパスポート」を活用し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりして、子ども自身の変容や成長を自己評価できるようにする。
担当	知部会	
いじめへの対応		①子どものSOSの出し方についての授業を行い、子どもが自分の困り感を適切な言葉で伝えられるようにする。 ②児童の日々の様子やトラブルから、児童の困り感を見逃さず、安心できる学級作りをして未然防止に努める。 ③いじめ防止対策委員会に、全職員が参加し、情報共有を行い、早期対応を図る。
担当	徳部会	
人材育成・組織運営(働き方)		①メンター研を学校運営組織に位置づけ、経験が浅い教職員が学べる場をもつことで、授業力向上や児童対応など即時的に生かせるような研修機会を設ける。 ②会議を勤務時間内に設定し、ミラタイムの活用などで、短時間で有意義な会議を目指し、効率的な働き方を実践する。
担当	主幹教務部	
児童会活動		①SDGsに関わる取り組みについて、委員会を通して全校に知らせる機会をもち、活動に興味を持てるようにする。 ②たてわり班を編成し、交流の方法を工夫して活動に取り組み、他者と関わる態度や気持ちを育てる。
担当	体部会	
地域学校協働活動		①地域学校協働本部を組織化し、地域と関わりながら運営していく。 ②学年に応じて、児童と地域とが関わる活動を実践する。(花植え活動、舞岡公園を利用した活動、地域防災など)
担当	主幹教務部	
担当		
担当		